



工科短期大学の現在

Shizuoka College of Technology

～「日本一の実学の府」を目指して～



経済産業部 就業支援局

求められる知識・技術に対応するため
技術専門校から工科短期大学へ

【清水技術専門校】

2年制

【沼津技術専門校】

120名

<教育内容の高度化>

静岡県立工科短期大学校

基本
理念

現場に立って、自ら考え、行動できる人材を育成

令和3年4月開校

〈校長〉柳下 福蔵 (やぎした ふくぞう)

【静岡キャンパス】

- ・機械・制御技術科(30)
- ・電気技術科 (20)
- ・建築設備科 (20)

2年制

130名

【沼津キャンパス】

- ・機械・生産技術科(20)
- ・電子情報技術科(20)
- ・情報技術科(20)

工科短期大学校の特徴

- 5軸加工機等の最先端の実習設備を導入
- 総授業時間の6割が実習
- 取得できる資格数は全国トップレベル
- 授業料の安さは全国で1位
- 事業主（企業）推薦制度を本格的に導入
- 工業高校と連携した5年カリキュラム

3

入学者の状況

 入学者は2倍に



R4
入学式

技術専門校（R2）

応募者	89人
<u>入学者</u>	<u>66人</u>
工業高校出身	8人
女子学生	3人
留学生	0人
事業主推薦	0人



工科短期大学校（R3）

応募者	165人
<u>入学者</u>	<u>120人</u>
工業高校出身者	34人
女子学生	10人
留学生	6人
事業主推薦	5人

4

9割以上が県内就職

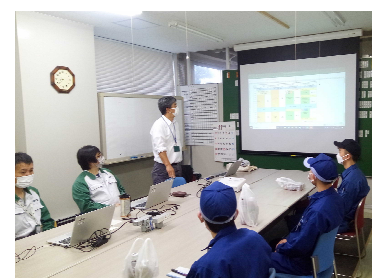
- ・就職内定率：97.8%（1月末現在）
- ・内定企業の96.6%が県内企業・事業所
- ・技術専門校時代より給料がUP
- ・留学生も県内に就職



就職面接会

進路の選択肢が拡大

- ・3名が職業能力開発大学校（4年制）に編入
- ・2名が公務員試験（技術職）に合格



インターンシップ

5

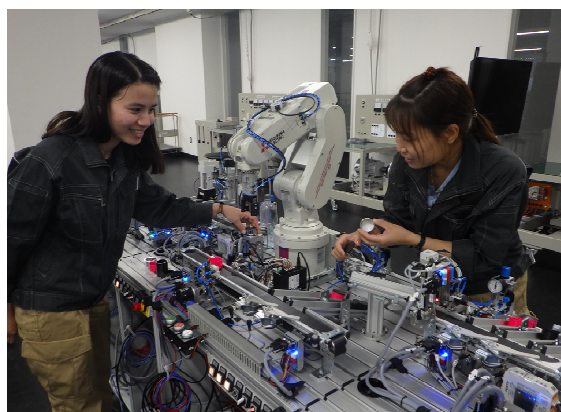
学生・企業の声

学生

- ・少人数教育
- ・一人一台の実習機器
- ・一生使える資格が取得できる
- ・安い授業料



建築設備科実習



電気技術科実習

県内企業

- ・現場で必要となる多くの資格取得が魅力
- ・事業主推薦制度を利用し、若手従業員の教育の場にしたい。

6

「日本一の実学の府」を目指して

入学者の安定的な確保

- 高大連携担当（元工業高校長）を配置し
高校との連携強化
- 事業主推薦制度の企業向けPR強化
- 保護者の認知度向上



オープンキャンパス

教育効果の検証

- 外部評価を実施し、改善点を分析
- 卒業生や採用企業の現場からの声をカリキュラムに反映



経済団体の視察

**これからも本県のものづくりの中核となる
技術者を輩出していきます**